

計算科学 実習¹ふゆやすみ通信

2004/12/14 Tue

龍谷大学理工学部数理情報学科樋口さぶろお²

自由提出ロールプレイングレポートのお知らせ

これまでお知らせしている、計算科学 II(講義)の100点分の配点に加えて、最大20点となるレポート課題を設定します。自由提出です。なお、点数の合計に関わらず、ファイナルトライアルを受験しないと合格とはなりません。

課題 あなたは、本命の会社を受験したところ、‘大学時代にもっとも力をいれて学んだこと’という題名で A4 1枚のレポートを提出するように指示されました。もっと他に書きたいことはあったのですが、計算科学 実習の担当教員に強要されたため、あなたは、このレポートで計算科学 実習について書かなくてはならなくなりました。次の要領でレポートをまとめてね。

1. 本当に会社に提出するときに使えるように書く。樋口向けに書くではありません。
2. 全体の1/4程度で、科目の概要、内容について書く。
3. 全体の1/4程度で、この科目で学んだことが自分にどのようにプラスになったか、自分のめざす職種にどのように活かせるか、を書く。
4. この科目のよくなかった点への建設的な批判を書く。
5. 自分が作ったプログラムの画面を、小さい画像として含める(画面のキャプチャー方法を2004/12/14の実習で説明します)。

提出方法 Microsoft Word で書き、メールに添付で hig@math.ryukoku.ac.jp に提出。メール本文とレポートの両方に学籍番号、氏名明記してね。

締切 2005/01/07 金 13:30(2004年中に提出してもかまいません) ← **すみません。ひところ、01/10(月) 13:30 締め切りという間違っただバージョンが Web に置かれていました。締め切りは 01/07 金ですが、01/10 月 締め切りという情報に基づいて人生設計してしまった人については、01/10 まで提出を受け付けます。**

レポートの公表 提出されたレポートは、樋口のコメントを添えて、提出者全員(のみ)にアクセスできる形で公開しますので、その点を了解の上で提出してください。原則として匿名としますが、希望の方は名前を公開することもできます。希望の方は、メール本文に‘氏名公表希望’と明記してください。

採点方針 担当教員が、会社の人事担当者の気分になって採点、添削します。なお、極端に類似した2つ以上のレポートは、どちらも採点しません。

みなさんよいお年をお迎えください。

¹<http://sparrow.math.ryukoku.ac.jp/~hig/compsci/>

²<mailto:hig@math.ryukoku.ac.jp>, <http://www.math.ryukoku.ac.jp/~hig/>,
へや 1-508, でんわ 077-543-7501